

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 JUKI株式会社

コード番号 6440 URL <http://www.juki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 和之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理センター長

(氏名) 大竹 義博

TEL 042-357-2211

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	39,727	△40.4	△10,923	—	△10,857	—	△10,878	—
21年3月期第3四半期	66,642	—	△584	—	△742	—	△3,680	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△84.18	—
21年3月期第3四半期	△28.49	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	95,893	10,653	10.8	80.50
21年3月期	103,654	21,589	20.6	164.98

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 10,402百万円 21年3月期 21,321百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	0.00	5.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,800	△24.5	△11,300	—	△11,300	—	△11,400	—	△88.21

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 129,370,899株 21年3月期 129,370,899株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 140,562株 21年3月期 137,789株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 129,232,358株 21年3月期第3四半期 129,202,491株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

## 【 定性的情報・財務諸表等 】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は397億2千7百万円(対前年同期比40.4%減)、営業利益は109億2千3百万円の損失(前年同期は5億8千4百万円の損失)、経常利益は108億5千7百万円の損失(前年同期は7億4千2百万円の損失)となりました。四半期純利益につきましては、108億7千8百万円の損失(前年同期は36億8千万円の損失)となりました。

事業別セグメントの第3四半期連結累計期間の状況は以下のとおりです。

#### (1)工業用ミシン事業

前年度第4四半期を底に、販売は今年度に入り増勢に転じてきておりますが、当第3四半期まではまだ全体として回復が弱く、工業用ミシン事業全体の連結売上高は、255億6千3百万円(対前年同期比では33.6%減)となりました。

#### (2)産業装置事業(チップマウンター等)

当第1四半期を底に、販売は増勢に転じてきておりますが、まだ回復は弱く、産業装置事業全体の連結売上高は76億1千6百万円(対前年同期比では56.5%減)となりました。

#### (3)家庭用ミシン事業

新製品の発売による効果はありましたが、個人消費低迷などの影響もあって、家庭用ミシン事業全体の連結売上高は16億9千1百万円(対前年同期比6.5%減)となりました。

#### (4)電子・精密機器事業(IT関連、アミューズメント関連機器等)

当第2四半期において、精密機器(アミューズメント関連機器)事業から撤退したことなどから、電子・精密機器事業全体の連結売上高は17億8千6百万円(対前年同期比61.0%減)となりました。

#### (5)精密鑄造事業(ロストワックス製品等)

住宅需要低迷など景気低迷の影響もあって、精密鑄造事業全体の連結売上高は20億9千7百万円(対前年同期比26.5%減)となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産について)

当第3四半期の総資産は、前期末に比べ77億6千万円減少し、958億9千3百万円となりました。流動資産は、棚卸資産の減少などにより、前期末に比べ124億7千1百万円減少し、504億9千9百万円となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の増加はありましたが、その他流動負債の減少など、前期末に比べ37億7千4百万円減少し、607億2千7百万円となりました。純資産は前期末に比べ109億3千5万円減少し、106億5千3百万円となりました。利益剰余金の減少などによるものです。

(キャッシュ・フローについて)

営業活動によるキャッシュ・フローは7億2千4百万円の収入となりました。棚卸資産の減少及び仕入債務の増加などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは58億6百万円の支出となりました。有形固定資産の取得などがあったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは30億2千1百万円の収入となりました。借入金の増加などによるものです。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は68億2千6百万円となり、前期末に比べ20億9千

8百万円減少しました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期までの実績を踏まえ、通期の連結業績予想につきまして、平成21年10月6日に公表しました平成22年3月期通期連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

当該事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

#### ① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

#### ② 経過勘定項目の算定方法

固定費的な要素が大きく、予算と実績の差異が僅少のものについては、合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

#### ③ 未実現損益の消去

四半期連結会計期間末在庫高に占める当該棚卸資産の金額及び当該取引に係る損益率を合理的に見積もって計算しております。

#### ④ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに、当期の経営環境等の変化による影響を加味したものを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

#### ① 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法等を採用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当該事項はありません。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,015	8,955
受取手形及び売掛金	11,319	12,821
有価証券	6	44
商品及び製品	19,181	27,286
仕掛品	3,880	3,644
原材料及び貯蔵品	4,030	5,140
その他	6,105	6,145
貸倒引当金	△1,038	△1,065
流動資産合計	50,499	62,971
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,032	8,862
土地	7,584	7,490
その他（純額）	5,698	12,662
有形固定資産合計	33,315	29,016
無形固定資産	2,386	2,524
投資その他の資産		
その他	11,286	10,779
貸倒引当金	△1,594	△1,636
投資その他の資産合計	9,692	9,142
固定資産合計	45,394	40,683
資産合計	95,893	103,654

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,226	4,946
短期借入金	42,011	45,326
1年内償還予定の社債	40	40
未払法人税等	196	206
賞与引当金	460	924
その他	10,791	13,057
流動負債合計	60,727	64,501
固定負債		
社債	630	660
長期借入金	15,838	9,544
退職給付引当金	6,280	6,306
役員退職慰労引当金	383	393
その他	1,380	659
固定負債合計	24,513	17,564
負債合計	85,240	82,065
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,950	15,950
資本剰余金	8,976	8,977
利益剰余金	△8,483	2,394
自己株式	△57	△57
株主資本合計	16,386	27,264
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△93	△77
繰延ヘッジ損益	△101	△2
為替換算調整勘定	△5,788	△5,863
評価・換算差額等合計	△5,983	△5,943
少数株主持分	250	267
純資産合計	10,653	21,589
負債純資産合計	95,893	103,654

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	66,642	39,727
売上原価	45,250	34,531
売上総利益	21,391	5,196
販売費及び一般管理費	21,976	16,120
営業損失(△)	△584	△10,923
営業外収益		
受取利息	140	137
受取配当金	247	215
為替差益	—	333
その他	580	686
営業外収益合計	968	1,373
営業外費用		
支払利息	800	849
シンジケートローン手数料	—	392
その他	325	65
営業外費用合計	1,126	1,306
経常損失(△)	△742	△10,857
特別利益		
固定資産売却益	59	51
関係会社減資に伴う為替差益	—	181
その他	—	67
特別利益合計	59	300
特別損失		
固定資産除売却損	78	95
減損損失	916	124
たな卸資産評価損	415	—
事業再編損	793	—
投資有価証券評価損	371	151
その他	146	374
特別損失合計	2,722	746
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,406	△11,303
法人税、住民税及び事業税	△1,387	△4,505
法人税等調整額	1,672	4,096
法人税等合計	284	△409
少数株主損失(△)	△11	△16
四半期純損失(△)	△3,680	△10,878

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,406	△11,303
減価償却費	2,595	2,629
減損損失	916	124
事業再編損失	793	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	169	△67
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△85	△25
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,286	△463
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△114	—
受取利息及び受取配当金	△387	△352
支払利息	800	849
投資有価証券評価損益(△は益)	371	151
売上債権の増減額(△は増加)	3,839	1,687
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,870	9,159
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,585	2,325
未払消費税等の増減額(△は減少)	△37	△615
割引手形の増減額(△は減少)	△253	△184
その他	△339	△2,974
小計	△5,882	939
利息及び配当金の受取額	386	350
利息の支払額	△806	△842
事業再編による支出	△1,920	△705
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,042	982
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10,264	724
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,288	△5,861
有形固定資産の売却による収入	353	97
その他	32	△42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,903	△5,806
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	12,326	△2,164
長期借入れによる収入	6,730	11,219
長期借入金の返済による支出	△6,157	△6,094
社債の償還による支出	△500	△30
配当金の支払額	△1,237	△5
少数株主への配当金の支払額	△24	—
その他	28	97
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,166	3,021
現金及び現金同等物に係る換算差額	△287	△39
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,288	△2,098
現金及び現金同等物の期首残高	9,940	8,925
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,652	6,826



## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	工業用 マシン事業 (百万円)	産業装置 事業 (百万円)	家庭用 マシン事業 (百万円)	電子・精密 機器事業 (百万円)	精密鋳造 事業 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又 は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	38,482	17,506	1,808	4,580	2,851	1,413	66,642	—	66,642
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	511	264	258	570	71	297	1,974	(1,974)	—
計	38,993	17,770	2,066	5,150	2,923	1,711	68,616	(1,974)	66,642
営業利益又は営業損失(△)	1,231	△ 60	△ 1,238	483	80	△ 208	287	(872)	△ 584

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	工業用 マシン事業 (百万円)	産業装置 事業 (百万円)	家庭用 マシン事業 (百万円)	電子・精密 機器事業 (百万円)	精密鋳造 事業 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又 は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	25,563	7,616	1,691	1,786	2,097	972	39,727	—	39,727
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	325	193	319	99	29	217	1,185	(1,185)	—
計	25,889	7,810	2,011	1,885	2,126	1,189	40,913	(1,185)	39,727
営業損失(△)	△ 5,128	△ 3,729	△ 328	△ 58	△ 63	△ 91	△ 9,400	(1,523)	△ 10,923

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な製品

(1) 工業用マシン事業 …… 工業用マシン

(2) 産業装置事業 …… チップマウンター

(3) 家庭用マシン事業 …… 家庭用マシン

(4) 電子・精密機器事業 …… アミューズメント機器、IT関連機器等

(5) 精密鋳造事業 …… ロストワックス製品、MIM (Metal Injection Molding = 金属粉末射出成型法) 製品

(6) その他 …… 金型、プレス加工製品等

## 【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	21,460	7,167	29,651	8,362	66,642	—	66,642
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	33,354	51	8,123	67	41,596	(41,596)	—
計	54,815	7,218	37,774	8,430	108,238	(41,596)	66,642
営業利益又は営業損失(△)	△ 959	276	△ 485	347	△ 821	236	△ 584

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	アジア (百万円)	欧州 (百万円)	計 (百万円)	消去又は は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	11,118	3,269	21,603	3,736	39,727	—	39,727
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	14,294	145	3,701	70	18,211	(18,211)	—
計	25,413	3,415	25,304	3,806	57,939	(18,211)	39,727
営業損失(△)	△ 9,175	△ 350	△ 864	△ 214	△ 10,604	(319)	△ 10,923

## 【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	米州	アジア	欧州	その他	計
I 海外売上高 (百万円)	7,180	31,061	10,105	27	48,375
II 連結売上高 (百万円)	—	—	—	—	66,642
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.8	46.6	15.2	0.0	72.6

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	米州	アジア	欧州	その他	計
I 海外売上高 (百万円)	3,330	22,420	4,079	83	29,913
II 連結売上高 (百万円)	—	—	—	—	39,727
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	8.4	56.4	10.3	0.2	75.3

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。